

部局(庁)名	総務部
--------	-----

あきた公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(ルポールみずほ)

1 施設の概要

施設名称	ルポールみずほ	所在地	秋田市山王
施設面積	4,911.96 m ²	建設年	S55年
構造・階数	鉄筋コンクリート6階建て	台帳価格	333,717,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅲ型	ハード面の評価が平均を上回り、ソフト面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>職員の福利厚生や県内外の一般客の利用を目的とした宿泊施設であり、建て替えを実施する計画が無いことから、2040年まで施設の運営を継続し、その後廃止する。</p>		

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

<p>施設の存廃については、利用者のニーズ（利用者数等）や経営（独立採算制の確保）状況等を総合的に検討したうえで判断することになる。</p> <p>現在、一定の利用者数があり経営も概ね安定しているため、今後は計画的に設備の改修などを行い、目標使用年数を60年とした。</p>

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーや耐震改修等の大規模修繕は実施済みである。 ・現在、空調設備、照明設備などに経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
--

5 管理に関する実施方針

<p>施設の運営に直ちに影響が生ずる設備等の修繕を優先して実施するとともに、施設の維持管理に必要な他の修繕についても計画的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腐食、劣化が進行しているため修繕が必要なもの 排水ドレン管、自動ドア装置、照明器具・照明調整盤等の修繕 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

ルポールみずほに係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
30	4階屋上(風呂場)漏水防止	3,606	
31	給排水設備改修等	26,592	
3	地下発電室防水処理設計	1,234	R3 営繕課設計予定
3	地下1階電気室直流電源装置更新	13,805	
4	地下発電室防水処理工事	11,000	
4	冷温水ポンプ更新	7,414	
4	冷温水発生機更新	19,825	
4	女子寮のタイル等落下防止	1,094	
4	冷却塔更新	14,155	
5	受変電設備等更新	35,420	
5	給湯配管設備	33,000	
5	防火シャッター	12,279	
6	給気ガラリ交換	1,837	
6	屋外排水ドレン管更新	1,496	
6	施設建物修繕	6,072	
7	調理場給湯配管	4,774	
7	照明設備LED化	21,450	
7	ファンコイルユニット更新	11,044	
	(合 計)	226,097	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	4,837	4,972	4,972	
運用コスト	14,389	18,766	15,875	
修繕コスト	1,059	708	898	
その他	126,670			県費：大規模修繕工事
(合計)	146,955	24,446	21,745	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	114,931	134,628	132,749	H25:3カ月休業

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	53,070	64,125	68,562	H25:3カ月休業

あきた公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」（知事公舎）

1 施設の概要

施設名称	知事公舎	所在地	秋田市千秋北の丸
施設面積	881.78 m ²	建設年	S 5 5 年
構造・階数	R C 造 2 階	台帳価格	36,450,002 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・ハード・ソフト両面の評価が良好であり、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・ R C 造の耐用年数 60 年を目標に、設備機器等を計画的に改修・更新し、使用していく予定である。

4 管理上の課題等

・建物、R C 構造であり地震等災害時における安全性に大きな問題はないと考えられるが、老朽化した冷暖房設備や衛生設備の修理を頻繁に行っている状況にあることから、設備の更新を検討する必要がある。
--

5 管理に関する実施方針

・令和元年度に実施した設備改修実施設計を元に、老朽化した冷温水発生機や給水・給湯ポンプ等の更新について検討を行う。

6 管理に関する実施計画

知事公舎に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
31	実施設計（設備・内部改修）	8,321	
	（ 合 計 ）	8,321	

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	3,137	3,361	3,405	
運用コスト	3,097	3,424	2,715	
修繕コスト	753	2,103	1,632	
その他				
（合計）	6,987	8,888	7,752	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	844	844	844	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	3	3	3	